

要望書

大雨により被災した、くすの木パーキングの復旧及び
雨水浸水対策の推進について

令和7年10月

四日市市
四日市商工会議所

平素は、四日市市の政策にご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

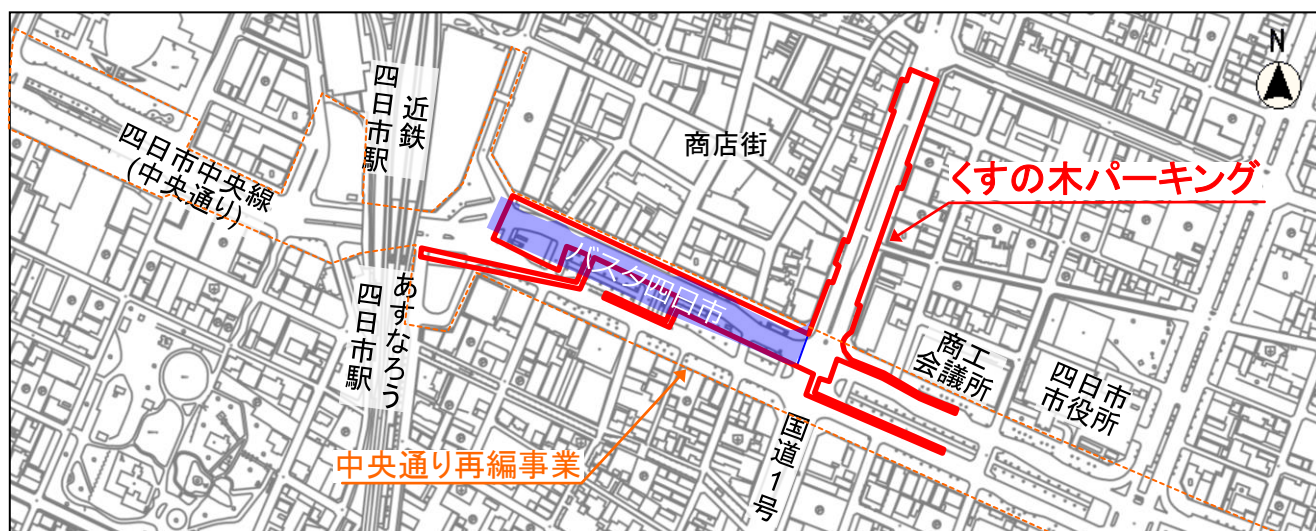
くすの木パーキングは、本市中心市街地に位置する地下2層構造の都市計画駐車場であり、市街地の慢性的な駐車場不足や、路上駐車による交通機能の低下、交通安全の確保等を目的に、平成6年に都市計画決定された施設です。

その後、国道1号では国が、また、中央通りでは官民一体となって第三セクター形式で設立した株式会社ディア四日市がそれぞれ地下駐車場を同時期に整備を進め、平成9年4月に供用を開始したところがあります。

以来、当施設は、市街地の交通円滑化や来街者の利便性向上に寄与し、本市にとりましても、中心市街地の活性化に不可欠な都市基盤施設として、重要な役割を担っております。

また、くすの木パーキングの直上で進めていただいている『バスタ四日市』の整備や、本市が進める『中央通り再編事業』を契機に、マンション、ホテル及びオフィスの建設など民間投資が活発化しており、さらなる都市機能の集積とともに、交流人口や居住人口が増加基調で推移しているところであり、当該施設の重要性が増々高まっているところです。

こうした中、去る9月12日から13日にかけての短時間での記録的な豪雨(1時間に123.5ミリ)により、くすの木パーキングの地下1階および地下2階が広範囲に浸水し、多くの車両が水没するという甚大な被害が発生いたしました。

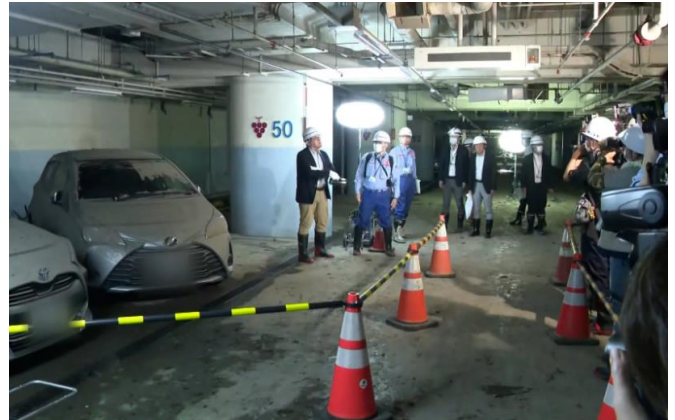


こうした状況に、国土交通省におかれましては、被災翌日よりポンプ車を手配いただき、排水作業を行っていただくとともに、速やかに『四日市市地下駐車場施設復旧検討委員会』を設置し、くすの木パークキングの復旧方法や今後の対策強化策の検討を開始するなど、被災直後からご尽力いただき大変感謝しております。

本市といたしましても、『くすの木パークキング災害復旧支援プロジェクトチーム』を設置し、庁内横断的な体制で取り組んでいます。



ポンプ車による排水状況



四日市市地下駐車場施設復旧検討委員会の視察状況

このように復旧に向けた取り組みがようやく始まりかけたところではありますが、今回の被災により、まちなかの駐車場が不足することで、商店街の客足が鈍るなど、中心市街地の暮らしや経済活動に影響が生じており、これまでの中心市街地活性化に向けた民間投資の鈍化も懸念されます。

また、本市は市街地の多くが低平地にあり、昭和34年の伊勢湾台風、昭和49年の集中豪雨、平成12年の東海豪雨など、度重なる集中豪雨により中心市街地に多数の浸水被害を受けた経験から、優先して対策を行うエリアに中心市街地を位置付け、これまで諏訪公園雨水調整池、阿瀬知雨水1号幹線排水施設、中央通り貯留管、浜田通り貯留管の整備を実施してまいりました。

しかしながら、今回記録的な短時間の大雨に見舞われ浸水被害が生じたことから、中心市街地における更なる対策が必要です。

つきましては、次の事項を強く要望します。

- 国道1号下のくすの木パーキングの早期復旧に取り組んでいただきますようお願いいたします。
- 上記施設と一体で都市計画駐車場となっている中央通り下のくすの木パーキングにおいても、早期復旧に対する支援をいただきますようお願いいたします。
- 中心市街地の雨水浸水対策に寄与する、まつの雨水2号幹線などの着実な進捗を図るため、国補助金・交付金の支援をいただきますようお願いいたします。

令和7年10月 四 日 市 市 長

森 智 広

四日市商工会議所 会頭 小川 謙